

日本パプテスト連盟北関東地方連合社会委員会主催の集会

8・15

平和を覚える集会 「伝えたいことがある」

朝露館で平和を感じ、
祈りの時を！

作者の想い

伝えたいことがある 伝えなければならないことがある 死んだ人間が生き返らない以上… 栃木県益子に窯をもうけ 言葉を土に刻み続けてきた陶芸家がいる “繁栄”と“平和”の中で 遠い過去の無辜のひとたちの不条理な死を想った その死を悼み 生き返らせることはできないものか 伝えたいどうしても 望みもしない不慮の死を迎えた人たちが生き返らない以上 何を思い 死んでいったのか 彼らの思いを伝えた詩を言葉を ひたすら土に彫り続けた… 目と耳をすませば 館内を埋め尽くした陶板から 死者の魂と 作者の祈りの声が聞こえてくる… 伝えたいこと 伝えなければならないこと陶板作家の思いに 私たちの想いを重ねる 私たちのなかの蛍火のような希望に翼をつける (朝露館HPより)

今年の8・15は、朝露館で、陶芸作家の関谷興仁さんのお話を聞きます。普段の8月は休館ですが、私たちのために特別に開館し、関谷興仁さんのお話も伺えることとなりました。関谷さんの思いを受け止め平和を感じ、祈りの時を持ちます。ぜひご参加ください。

プログラム：「平和集会」（11時30分～12時）。その後「朝露館」見学・散策をします。

*お話し：関谷興仁（せきや こうじん）さん

関谷興仁（せきや こうじん）さんのご紹介

1932年、東京生まれ。1981年、教員・自営業後、成井藤夫窯。1988年、益子に工房・窯、1992年に朝露館開設。朝露館での常設展示を始め、銀座〈ギャラリーモテギ〉、丸木美術館、神宮寺（松本浅間温泉）、南京大虐殺遇難同朋記念館（南京市）等で展示。2013年、福島県白河アウシュビッツ平和博物館企画展

日時：8月15日（月）

11時・現地集合

会場：関谷興仁陶板

美術館・朝露館

栃木県芳賀郡益子町4117-3

※昼食・飲み物等は各自ご手配ください。

※入館料、大人500円、高校生・大学生は200円ご用意ください。

※終了は、昼食・見学後、適宜現地解散です。

※ふじみ野からご一緒も可能です。

大島までご連絡ください。

※地図等詳細は「朝露館」で検索ください。

●お問い合わせ●

北関東地方連合社会委員会

委員長 大島博幸 (090 - 3452 - 7341)

